

■フォントマッピングファイルコピーツール

2018年11月
図研アルファテック株式会社

BricsCAD の default.fmp をコピーするツールです。

モジュールを実行すると、同一フォルダ内の default.fmp を BricsCAD のインストール先とログオンユーザ単位の参照先へコピーします。

ダウンロードファイル: BricsCpyFmp.zip

ダウンロードファイルを解凍します。

解凍後はBricsCAD 対応バージョン毎にフォルダが分かれています。更にバージョンフォルダ以下に

win32(BricsCAD 32bit 版用)フォルダと、x64(BricsCAD 64bit 版用)フォルダに分かれています。

ご使用のBricsCAD のバージョンとbit の種類をご確認の上、該当フォルダ内のモジュールをご使用ください。

(ツール名)

BricsCAD V19 64bit 用: BricsCpyFmp19_x64.exe

BricsCAD V19 32bit 用: BricsCpyFmp19.exe

BricsCAD V18 64bit 用: BricsCpyFmp18_x64.exe

BricsCAD V18 32bit 用: BricsCpyFmp18.exe

BricsCAD V17 64bit 用: BricsCpyFmp17_x64.exe

BricsCAD V17 32bit 用: BricsCpyFmp17.exe

BricsCAD V16 64bit 用: BricsCpyFmp16_x64.exe

BricsCAD V16 32bit 用: BricsCpyFmp16.exe

BricsCAD V15 64bit 用: BricsCpyFmp14_x64.exe

BricsCAD V15 32bit 用: BricsCpyFmp15.exe

BricsCAD V14 64bit 用: BricsCpyFmp14_x64.exe

BricsCAD V14 32bit 用: BricsCpyFmp14.exe

※BricsCpyFmp **.exe の違いは BricsCAD のバージョンとなります。

インストールされている BricsCAD(移行元)のバージョンと同じ exe を実行してください。

Windows 7 などで UAC が有効な場合は、「管理者として実行」で実行してください。

●説明と操作方法

default.fmp は BricsCAD 用のフォントマッピングファイルです。

同梱の default.fmp では、初期設定の日本語フォント項目すべてを無効にしています。

※ V14 より、KELF1-K.shx 日本語フォントはインストールされません。

1.モジュールと同じ場所にある default.fmp を編集します。

(default.fmp の編集例)

;JA_JP addition

;extfont2;japanese.shx

extfont;japanese.shx

bigfont;japanese.shx

2.モジュールをダブルクリックします。

編集した default.fmp が BricsCAD のインストール先とログオンユーザ単位の参照先にコピーされます。

●default.fmp の内容について

書式は下記となっています。

読み替え前の shx フォント名(拡張子 shx を付けない);読み替え後の shx フォント名(拡張子 shx を付ける)

読み替えが不要な行は、先頭に";"(セミコロン)を挿入し、コメントとしてください。

読み替えを行わない例

読み替えを行う例

;extfont2;japanese.shx

extfont;japanese.shx

以上